

## ■ 道路空間の再配分

### 1. 道路空間の再配分施策推進の背景

今後の道路施策の転換の視点として平成 24 年 6 月に示された社会資本整備審議会道路分科会建議 中間とりまとめ「道が変わる、道を変える」において、既存の道路を賢く使う視点として具体的な施策が提案されています。また地域に賑わいを創出し創生を図って行く上で、既存道路空間の再配分は有効な施策であります。

(一財) 日本みち研究所では、既存道路空間の再配分による自転車通行や歩行空間等ための空間確保や有効利活用施策を検討し、地域創生推進にも資する調査・研究を行っています。

### IV 具体的施策の提案

#### 1. 道路の賢い使い方による多様な利用者の共存

##### (1) 多様な利用者が共存する道路空間の形成

##### ① 道路空間の再配分等による自転車通行空間、歩行空間の形成

- ・ 地域の道路を面的に俯瞰して、道路毎に誰が主役なのかを明確にし、限られた道路空間を有効活用する再配分を推進
- ・ 幹線道路については、バイパス等の整備による自動車交通の転換や分散を行いつつ、車道空間を歩行者・自転車等へ再配分

出典) 社会資本整備審議会 道路分科会建議 中間とりまとめ

### 2. 整備事例紹介

#### a. 歩行者空間の拡充 [松山市：ロープウェイ通り]



[鳥取市：鳥取駅前太平線 (バードハット)]

##### 【実施メニュー】

- ・ 電線地中化
- ・ 車線数の減少 (2→1 車線)

##### 【整備時期】

- ・ 工事期間：H17 年度
- ・ 供用開始時期：H18.4



##### 【実施メニュー】

- ・ 車線数の減少 (4→2 車線)
- ・ 大屋根の設置

##### 【整備時期】

- ・ 工事期間：H24、H25 年度
- ・ 供用開始時期：H25.7

### b. 自転車通行空間の創出 [名古屋市：国道 19 号]



#### 【実施メニュー】

- ・ 車線数の減少（片側 4 → 3 車線）
- ・ 歩道上への駐輪場整備

#### 【整備時期】

- ・ 工事期間：H22、H23 年度
- ・ 供用開始時期：H23.6（一部開通）

### c. 公共交通施設空間の創出 [ドイツ：フライブルク]



#### 【実施メニュー】

- ・ トランジットモール化

### d. 親水空間の創出 [札幌市：創成川通]



#### 【実施メニュー】

- ・ 車道の地下化（片側 2 車線分）
- ・ 地上車線数の減少（片側 4 → 2 車線）
- ・ 地表部の修景（親水空間の創出）

#### 【整備時期】

- ・ 工事期間：H17～H22 年度
- ・ 供用開始時期：H23.3

[その他検討中事例：福井県敦賀市中心市街地：国道8号]



整備イメージ（現況→CG）



社会実験実施風景